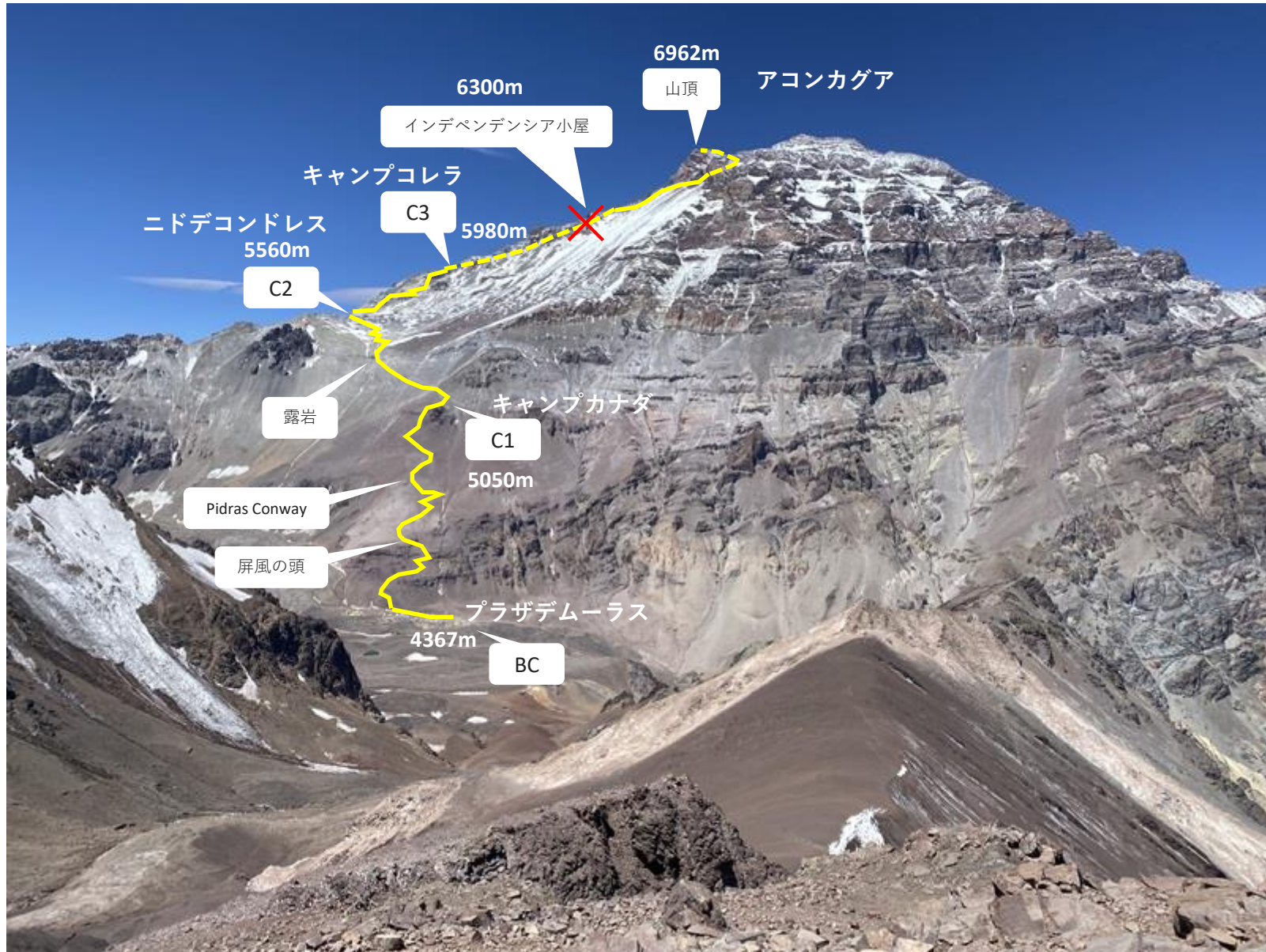


アコンカグア・北西面一般ルート俯瞰

ボネーテ山頂からのアコンカグア北西面ルート俯瞰

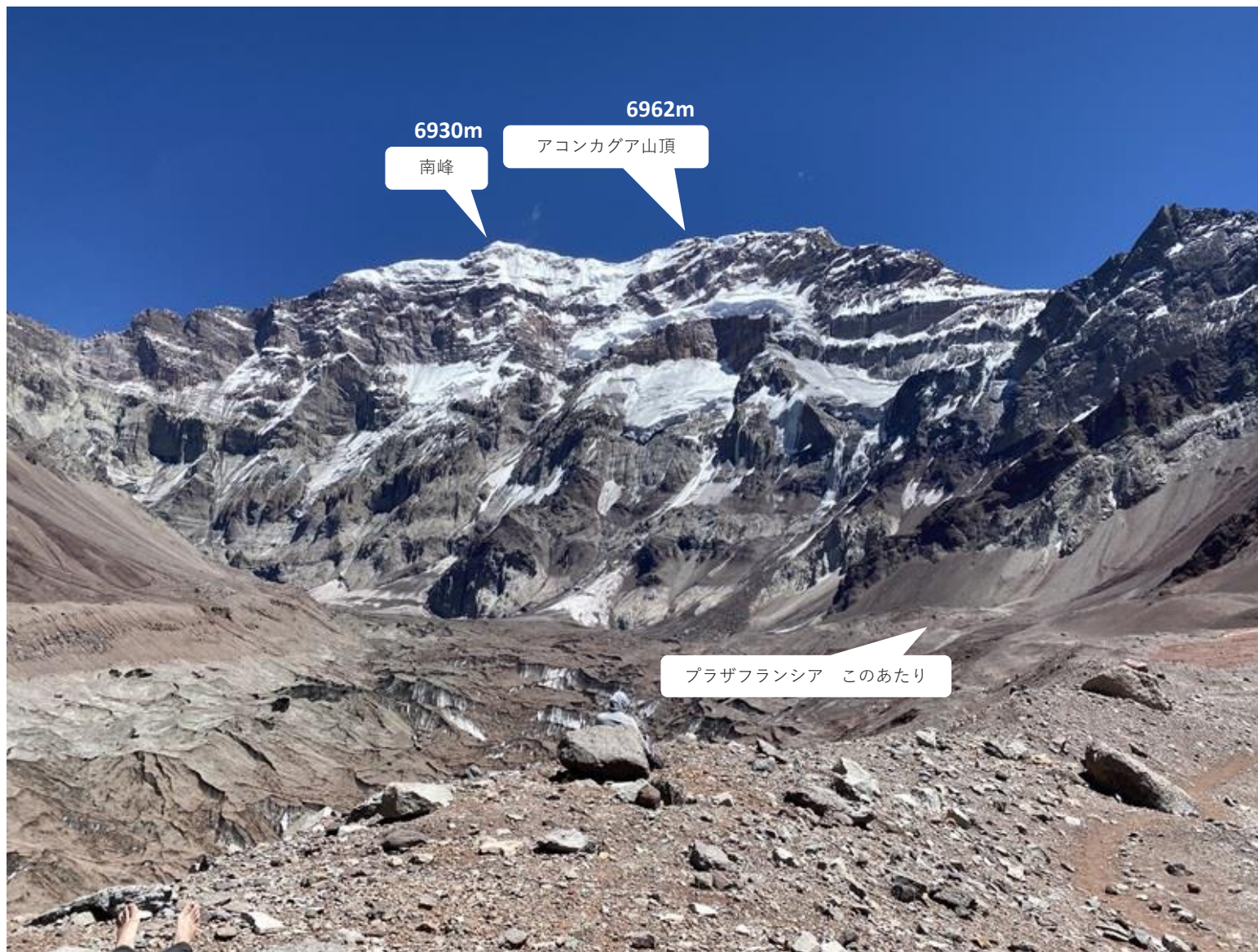


×印が今回撤退場所
6300m弱

ボネーテで登山する人は多く無い。自分も順応であれば、ハイキャンプ往復の方が良いと思っているが、北西面ルートを俯瞰で見られたので、行って良かったと思っている。

プラザフランシアからのアコンカグア南壁

プラザフランシアからのアコンカグア。左の谷は埃を被っているが、氷河である。



正確にはプラザフランシア手前で引き返した。平らで標高かせげず、順応としては充分だったため。

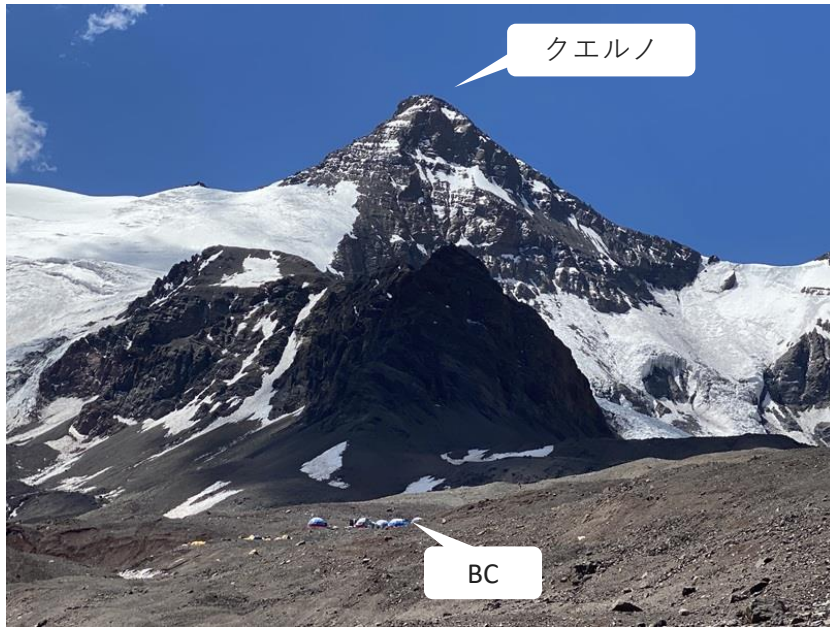
アコンカグア山頂は双耳峰で、我々山頂は右のピーク。左は南峰で30mほど低い。南壁は長谷川恒夫さんの世界。1981年世界で初めて冬季単独登攀。[日本山岳会に記録](#)があり読んだ。

①1980年9月15日北西面ルートから試登。②1981年2月21日南壁ルート試登。③1981年8月17日冬季単独で南壁登頂に成功。

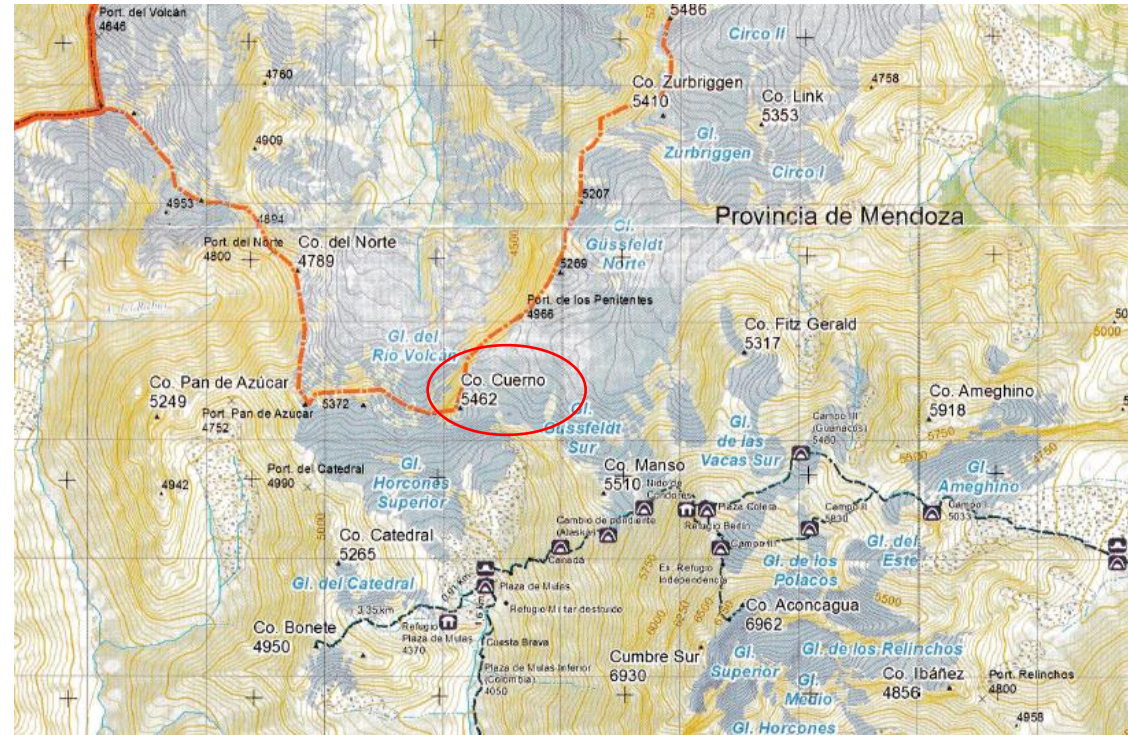
3度アコンカグアの山頂を踏み、最後に冬季単独の南壁に成功。植村直己さんは1968年夏。日本人初登頂は1953年夏の早稲田隊である。

アコンカグア前衛の山 Co. Cuerno クエルノ・5462m

BCとクエルノ山



オルコネス谷を詰めている際、最初は見れないが、BC
近くなると、ピラミッド型のクエルノ山が大きく見えてくる。
クエルノ山はオルコネス谷のどん詰まりに位置し、アル
ゼンチンの州境である。
BCはこのクエルノ山の手前に作られている。

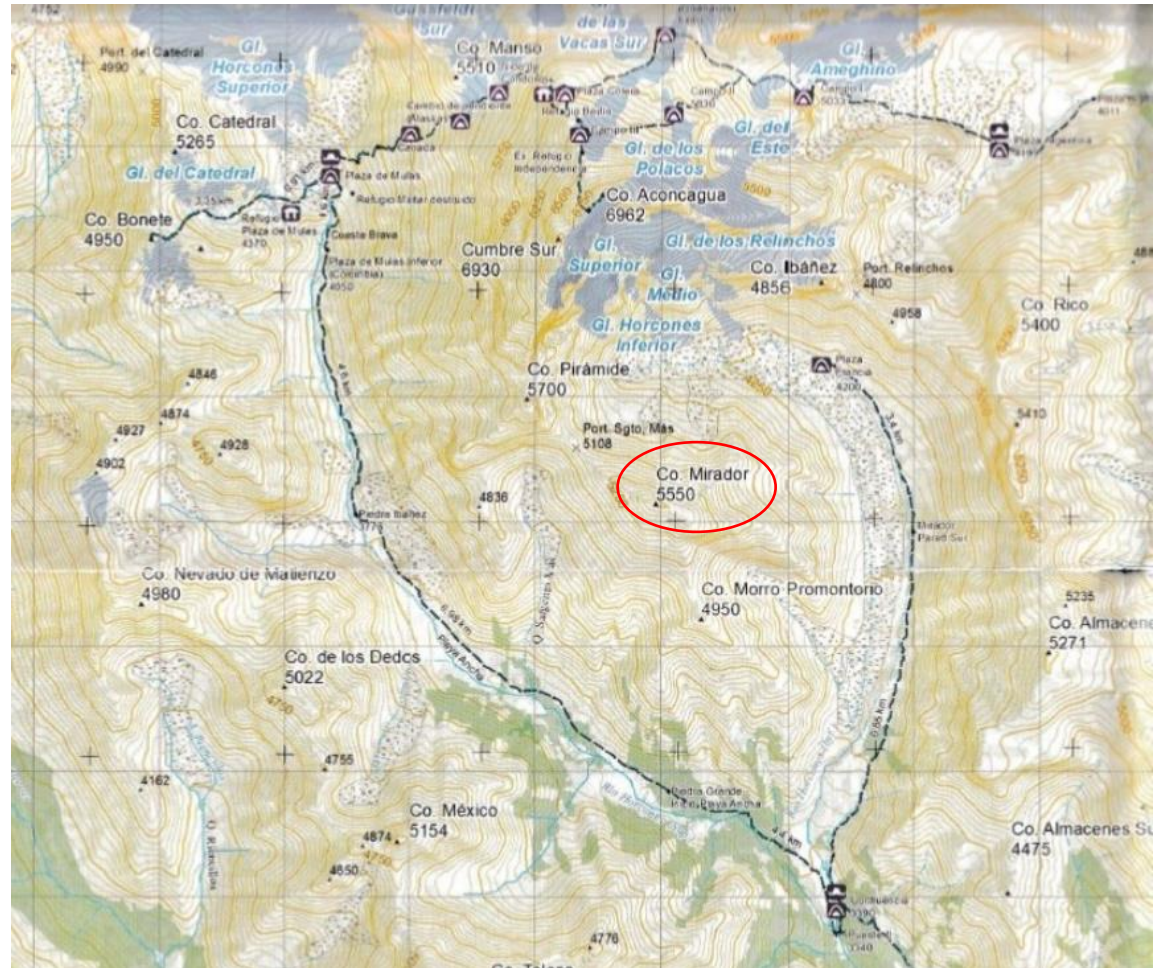


アコンカグア前衛の山 Co. Mirador ミラドル・5550m

プラザフランシアからのミラドル



手前は、埃を被っているが氷河である。小さい氷河湖も見られた。



プラザフランシア手前にあった、ミラドル展望所



スペインのコケさん

アコンカグア前衛の山 Co. Bonete ボネーテ・4950m

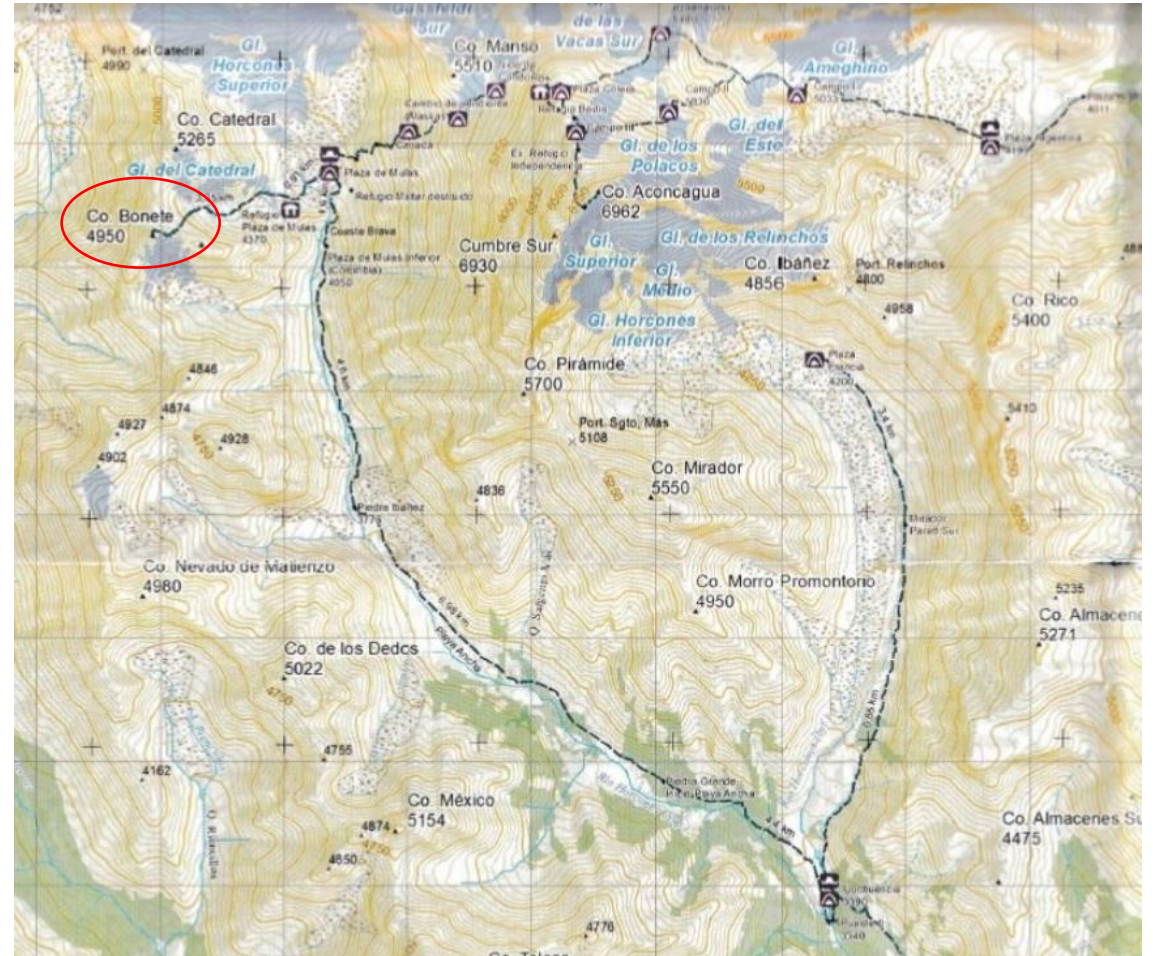
BCのテントから望むボネーテ



ボネーテ山頂直下



ボネーテ山頂標高は5004mとする資料があったが、現地購入の地図記載の4950mで記した。

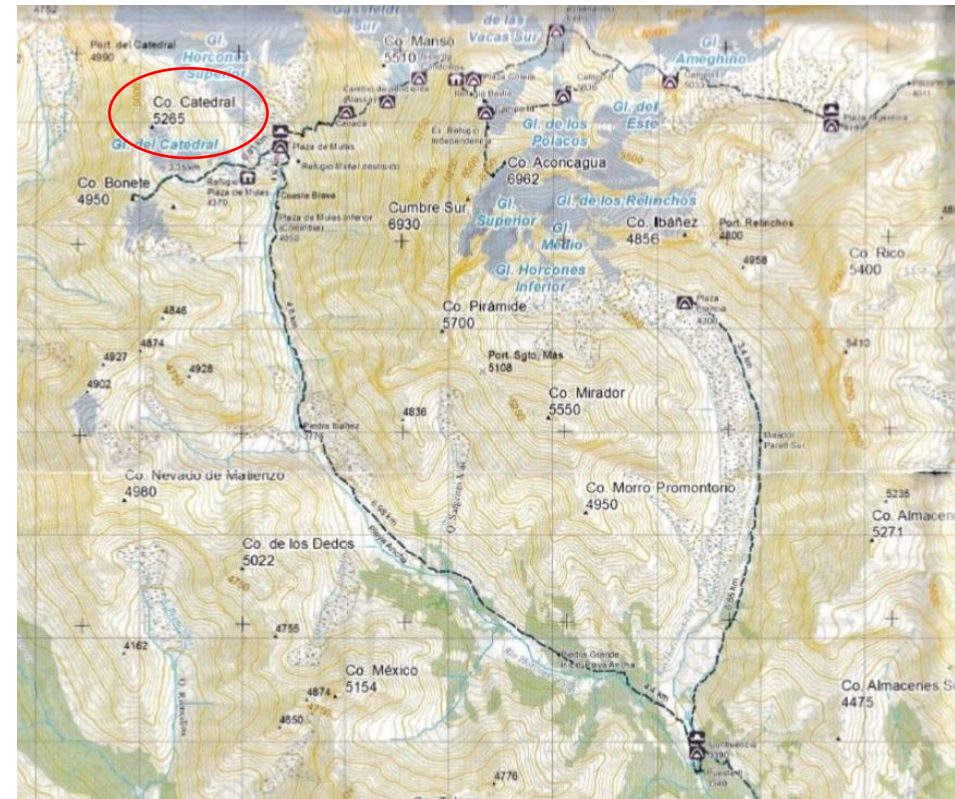


アコンカグア前衛の山 Co. Cathedral カテドラル・5265m

ボネーテからのカテドラル

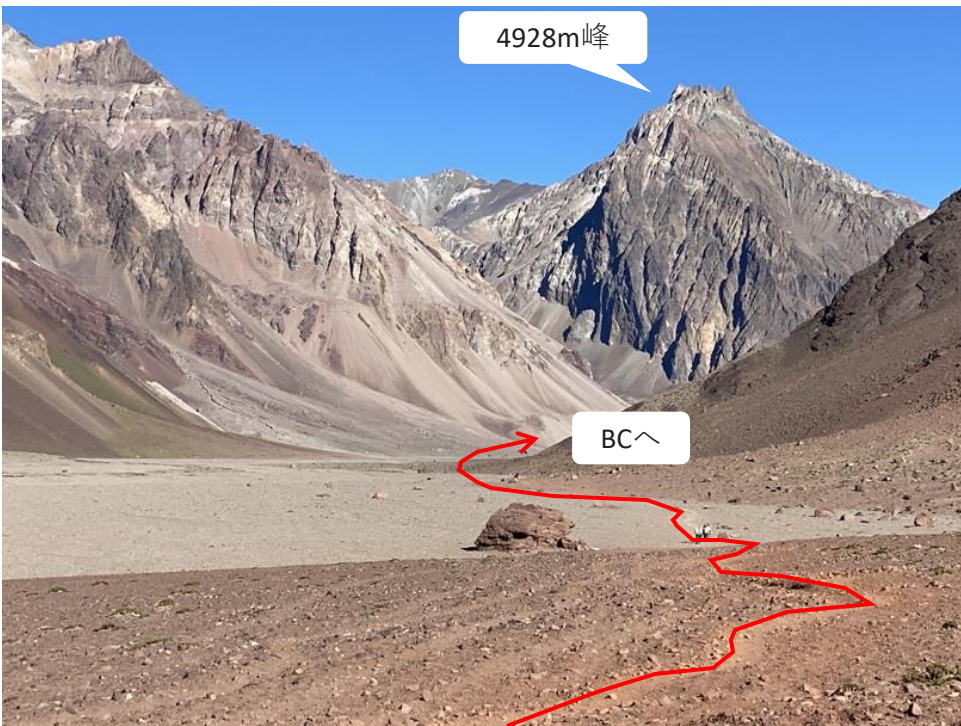


カテドラルに登山ルート無し。
ボネーテの隣の山で、ボネーテ山頂から良く見えていた。



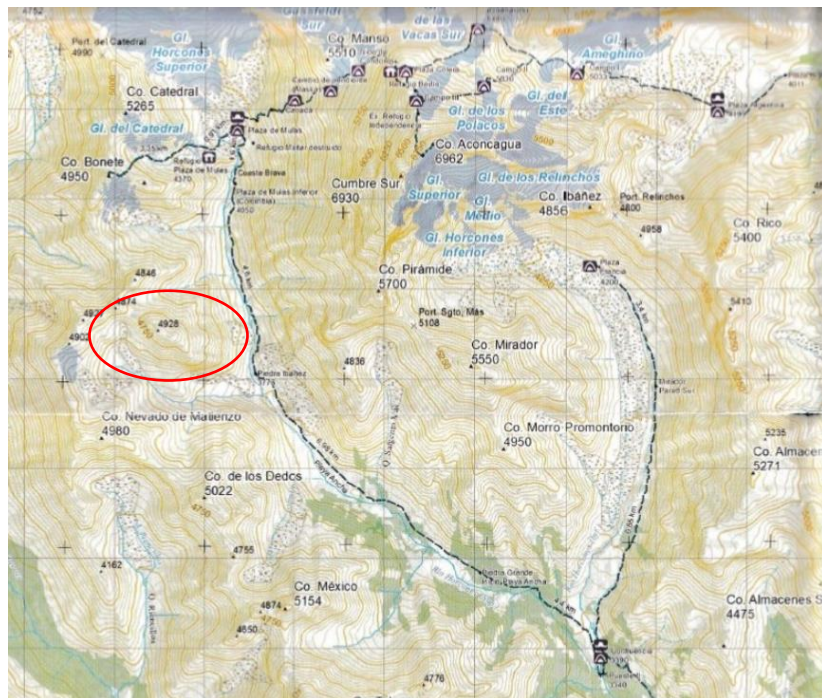
アコンカグア前衛の山 無名峰・4928m

オルコネス谷に入って、正面に見える特徴のある山・地図に名前が無い。



地図には名前が無いものの、フィンガー何とかと呼ばれているらしい。
BCへは、左の尾根を回りこんでいく。

左の写真より手前で写したもの



アコンカグア前衛の山 Co. Mexico ・メキシコ5154m

オルコネス谷に入って、左に見える山
手前の赤土の山が印象的だった。

